

① 研究業績

1. 著書・翻訳

ケンブリッジ実用英単語(初級編)

著者: Michael McCarthy, Felicity O'Dell

単訳 Cambridge University Press 2012年12月

A Practical Guide to the TOEFL ITP 『TOEFL ITP テスト実践演習』

著者: Bruch Rogers 編著者: 渡辺 雅仁, 角田 麻里

センゲージラーニング株式会社 2015年9月

ランゲージアーツ

著者: Farris J. Pamela 他

共訳 玉川大学出版部 2016年7月

2. 論文

日本人初級者のための片仮名による英語発音表記

小学校英語活動支援のための大学リソース活用モデル構築 (科学研究費補助金 基盤研究(B) 課題番号 22320100) 49-68 2012年2月

コミュニケーションのための英文法

横浜国立大学大学教育総合センター紀要 第二号 pp. 71-98 2012年8月

3. 科研費実績

日本人初級者のための片仮名による英語発音表記

文部科学省科学研究費助成 代表 中村良夫 「小学校英語活動支援のための大学リソース活用モデル構築」 研究課題番号: 22320100 2012年12月

4. 学会発表、他

Teacher's roles in ELF intercultural communication

口頭発表

The Sixth International Conference of English as a Lingua Franca 2013年9月

Better Evaluation and Assessment for YNU students

口頭発表

2015 Spring Workshop for English Classes, 横浜国大英語教育部 FD 研修会, 2015年4月2日

YNU English Education

口頭発表

2015 Fall Workshop for English Classes, 横浜国大英語教育部 FD 研修会, 2015年9月25日

発信が変える英語学習

口頭発表

明海大学英米語学科同窓会, 明英, す 2016年7月10日

Project Ibunka – Pursuing an ideal writing learning environment for students

口頭発表

2017 APVEA 2017, 2017年3月25日

その他

長野県立屋代高校 大学模擬授業, 2017年9月16日

②社会活動

- ・ 日本英語学会理事 (2006年6月～)
- ・ Euro CALL 会員
- ・ JALT 会員
- ・ 文部科学省 教科用図書検定調査審議会 臨時委員 (2016年4月～)

③学内活動

- ・ 1. 学内委員
 - ・ 国際戦略推進機構専任教員会議 委員 (2014年4月～)
 - ・ 情報基盤センター仕様策定委員会 委員 (2017年11月～)
- ・ 2. 基盤教育部門内委員
 - ・ 基盤教育部門連絡調整会議委員 (2014年4月～)
 - ・ 英語連絡調整会議委員 (2014年4月～)
- ・ 3. 英語教育部内の業務
 - ・ 時間割作成
 - ・ 非常勤講師コーディネート
 - ・ 推奨テキストリスト作成
 - ・ 履修抽選システム運用
 - ・ 英語履修相談担当
- ・ 4. 大学院教育学研究科内の業務
 - ・ 教育学研究科大学院運営委員会 委員 (2012年4月～2014年3月)
 - ・ 教育学研究科教育インターン小委員会 委員長 (2013年4月～2014年3月)
- ・ 海外との連携に関する業務
 - 1) マレーシア出張 (2014/3/15-25)
 - 1-1) University of Utara Malaysia
 - 2) シンガポール出張 (2014/11/22-25 および 2015/3/1-3)
 - 2-1) 会話学校 InLingua ほか
 - 3) 米国出張 (2015/9/10-20)
 - 3-1) Portland State University
 - 3-2) California State University Monterey Bay
 - 3-3) San Diego State University
 - 4) 香港, フィリピン出張 (2016/3/1-5)
 - 4-1) 香港理工大学
 - 4-2) Saint Thomas University